

和歌山市での応援給水活動の取り組みについて（報告）

月 日	内 容
10月3日（日） 午後	和歌山市紀ノ川を横断する水管橋落橋。 約6万世帯（給水人口約13万8000人）減・断水。
10月4日（月） 未明～	日本水道協会関西地方支部、水道関係民間事業者、自衛隊等、約140台の給水車で支援展開。
10月8日（金） 午後	日本水道協会本部より中部地方支部（支部長：名古屋市）へ20台の給水車の応援要請あり。 中部地方支部長（名古屋市）より、各県支部（愛知・三重・静岡・岐阜、福井・石川・富山・長野・新潟）へ給水車2台ずつの応援要請あり。 自衛隊が引き揚げた後の濁り水解消等の対応 活動期間の予定は10/10（日）～10/15（金） 長野県支部では長野市と上田市が受諾。
10月9日（土）	上田市、朝、和歌山市に向けて出動。 夜、和歌山市到着後、中部地方支部は集合し、明日からの活動内容について打合せ。 和歌山市では、仮設配管完了後、飲料水には適さない給水を一部で開始。
10月10日（日）	和歌山市内の給水拠点にて応援給水活動実施。 活動時間は6：30～20：00 夜、和歌山市では全地域において飲料水として使用が可能となった旨の広報を発表。
10月11日（月）	断水解除された区域の一部で濁り水が発生。小学校等の受水槽への給水活動実施。（学校は給水拠点や給食が出来ない等で、火曜日まで休校） 夕方には概ね解消されたため、中部地方支部としての応急給水活動は本日20：00をもって終了。
10月12日（火）	上田市、夕方に帰庁。

応援給水活動出動団体： 自衛隊（給水車）、国土交通省（散水車）
日本水道協会 関西・中部・中国四国地方支部（約130事業体）
水道関係民間事業者 他